

-多施設共同臨床研究に関する情報および多施設共同臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学心臓血管外科、聖隷浜松病院心臓血管外科、岐阜県総合医療センター小児心臓外科、長野県立こども病院心臓血管外科、千葉県こども病院心臓血管外科では、保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 多施設共同研究による右室流出路再建術の術後長期成績

[研究対象者のうち、この情報公開文書の対象者]

1970年1月～2025年11月17日までの間に、東京女子医科大学心臓血管外科、聖隷浜松病院心臓血管外科、岐阜県総合医療センター小児心臓外科、長野県立こども病院心臓血管外科、千葉県こども病院心臓血管外科にて、右室流出路再建術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、身長、体重、疾患名、術前治療歴、術前内服薬、既往歴、治療内容、手術名、手術内容、手術時間、人工心肺使用時間、大動脈遮断時間、術中出血量、術中輸血量、術中体温、挿管時間、術前・術後検査（血液検査結果、心電図、胸部レントゲン、心臓エコー検査、心臓カテーテル検査、CT 検査）、術後内服薬、術後合併症、術後再手術、術後カテーテル治療

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

多施設共同研究により右室流出路再建術の術後長期成績について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2030年8月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 心臓血管外科 教授 新浪 博

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 助教 伊藤 貴弘

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）